

牛群検定農家多産牛表彰 その3 《 10産、乳量10万キロで88点 》

おかやま酪農協の協力の下、牛群検定多産牛表彰を行いました。表彰対象雌牛の条件は、①現存する、②牛群検定加入牛、③10産以上、④登録牛、⑤父は国産種雄牛としました。条件に合う雌牛は県内に8頭おり、県共進会の報償時に表彰しました。

今回はプラス グランデル オー エス号を紹介します。所有者は岡山県津山市の山本智也牧場で、搾乳牛約30頭を管理しています。オー エス号は平成16年12月15日生の12歳で10産目を搾乳中です。父はチャンリー マナット グランデル ET (52826：非選抜牛)で、9産までの累計乳量は103,922kgを搾り、しかも決定得点は88点と高能力、高体型を備えています。現在もフレーム（特に背腰）が強く、しっかりした体型を維持しています。また子供達も高い能力を引き継いでおり、県共進会に何頭も出品しています。去年12月の牛群審査では直の娘（父：ヒル）が初産で83点、ひ孫娘（父：プレジャー）が初産で82点を獲得しています。

オー エス号は智也さんが就農して間もなく生まれた牛だったので、小さい時から大切に育ててきたそうです。初産時、8産目、9産目に繁殖で手こずっていますが、それ以外は大きな病気もなく、牧場に非常に貢献している牛との事でした。



山本智也さん



10万キロ、88点